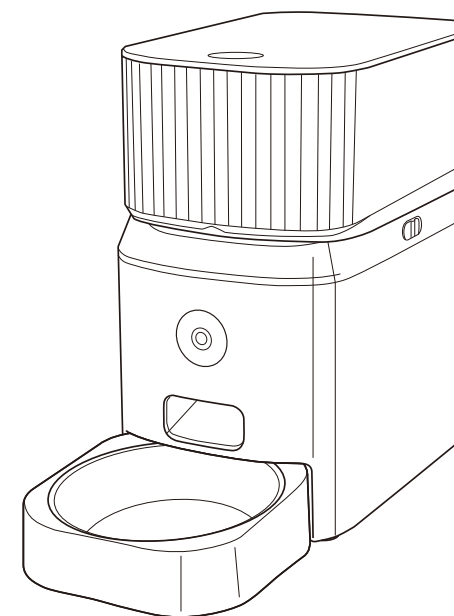


mocoline

取扱説明書 保証書付き

カメラ付ペット用自動給餌器

スマートフィーダー Pro | MCFD-01CW



このたびは「カメラ付ペット用自動給餌器 スマートフィーダー Pro | MCFD-01CW」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

この説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取扱い方を示しています。
この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

セット内容 2

安全上のご注意 3, 4

主な仕様 4

各部の名称とはたらき 5, 6

ご使用前の準備 7~9

コントロールパネルでの操作 9

専用アプリでの操作

1. スマートフォンにアプリをインストールする 10

2. アプリを開く 11

3. ユーザー登録する 12, 13

4. 本体と連携する 14~17

5. アプリで操作する 18~26

■ホットスポットに接続する(オプション) 27, 28

■デバイスの設定 29

お手入れについて 30

故障かな?と思ったら 31

保証とアフターサービス 32

セット内容

箱を開けたら以下の同梱物が入っているか必ず確認してください

- MCFD-01CW本体 ●フードトレイ台座 ●ステンレスフードトレイ
- 電源アダプター ●電源ケーブル ●乾燥剤 ●取扱説明書(保証書付き)

※電気製品は、正しく取り扱うことで安全にお使いいただけます。ご使用前に次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。
 ※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために「警告」と「注意」の2つに区分しています。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをしたときに、人、ペットが死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをしたときに、人、ペットが傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

- △ の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。
- ⊘ の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。
- の記号は「しなければならない行為(強制事項)」を示します。

警告

- 本製品について**
 本製品は犬猫専用のスマホ運動型自動給餌器です。本来の使用目的以外には使用しないでください。子犬や子猫、あるいはフードトレイに背が届かない犬猫や身体障害のある犬猫には本製品を使用しないでください。
- ドライフード専用**
 ウェットフード、缶詰フード、モイストフードは使用しないでください。ドライフード以外の異物を入れないでください。
- 設置場所について**
 ご家庭で室内でのみご使用ください。水平な場所に設置してください。感電のおそれがありますので、浴槽やシンクに落ちる恐れのある場所には本製品を置かないでください。転倒するおそれがありますので、人が通る所には電源コードをひかないでください。
- 本体の上には物を置かない**
 ユニットが自動運転しますので本体の上には物を置かず、何も無い状態にしてください。
- 水濡れ禁止**
 電気部品が損傷するおそれがありますので、本体を濡らしたり、水に浸さないでください。
- 動作チェックをする**
 設置が完了したら動作試験を行ってください。給餌が適切に行われているか頻りに動作をチェックしてください。
- 長期間外出する場合**
 長期間外出する前には必ず電源プラグを抜き、電池を新しいものと交換してください。
- メーカー推奨品について**
 メーカーが推奨あるいは販売する付属品のみを使用してください。

- 感電防止**
 感電のおそれがありますので、電源コードを使用する場合は電源コードやプラグを水またはそれ以外の液体に浸さないでください。プラグが濡れた場合は、壁コンセントの電源を切ってください。プラグを抜くことはしないでください。
- 分解の禁止**
 この取扱説明書で説明されている以外の部分は分解しないでください。
- 電源プラグについて**
 本製品を使用していない時、あるいはパーツの取り付け・取り外し・洗浄を行う前には、必ず電源プラグを抜いてください。
- 電源コードについて**
 電源コードを引っ張ってコードを抜かないでください。プラグを抜く際はコードを引っ張るのではなく差し込み部分を持って引き抜いてください。
- 故障した場合**
 電源コードやプラグが壊れている、正常に動かない、あるいは故障などの状況が見られる場合は、本製品を動作させないでください。詳細に関してはお買い上げの店舗または販売元までお問い合わせください。
- 梱包材は適切に処分する**
 窒息するおそれがありますので、包装につかわれているポリ袋はお子様やペットの近くに置かないでください。
- お子様に触れさせない**
 子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所で使用しないでください。けがのおそれがあります。

注意

ペットがパーツを噛んだり呑み込んだりしないようお気をつけください。電源コードの保護には、工具店などで購入できるコンジット管(プラスチック製の硬いプロテクター)などを使用してください。

安全上のご注意

■電波に関するご注意

本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、技術基準適合証明を受けています。これにより、日本国内での使用が許可されています。本製品の無線回路を分解または改造すると、法律で罰せられることがあります。磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が発生したり、通信困難になることがあります。(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります) テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。以下の機器や無線局は、本製品と同じ2.4GHz周波数帯の電波を利用しています。※産業・科学・医療用機器(電子レンジ、無線LAN機器、防犯機器、心臓ペースメーカーなど、特定小電力無線局など)以下の機器や無線局の近くで本製品を使用した場合、電波干渉が発生する場合があります。※心臓ペースメーカーなどの医療用機器に影響が及んだ場合は、すみやかに本製品の電源をお切りください。※特定小電力無線局、構内無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、使用を停止してください。

■設置場所に関するご注意

本体は水平でガタつきのない安定した場所に設置してください。屋外や浴室など湿気が多い場所、長時間直射日光が当たる場所や暖房機の近くでの使用は故障・事故の原因になります。※本体の転倒防止のため、活発なペットがいる場所では壁際に置くことをおすすめします。

■乾電池に関するご注意

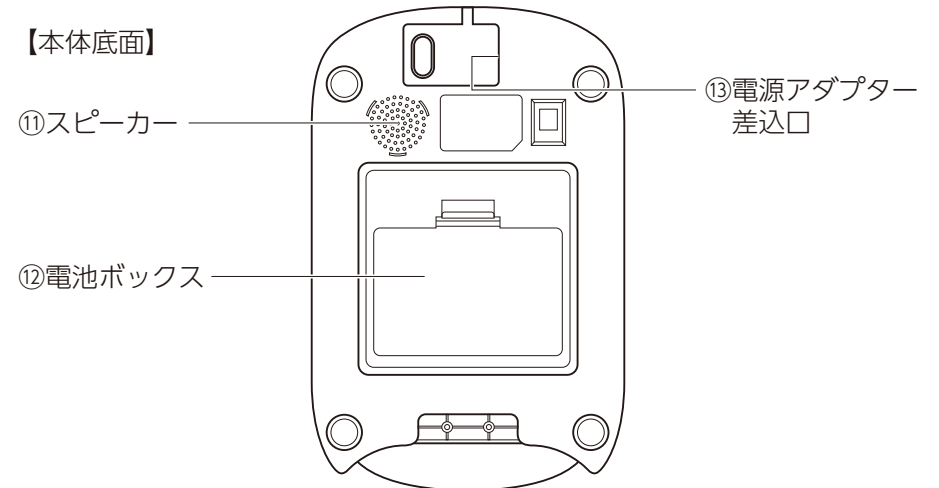
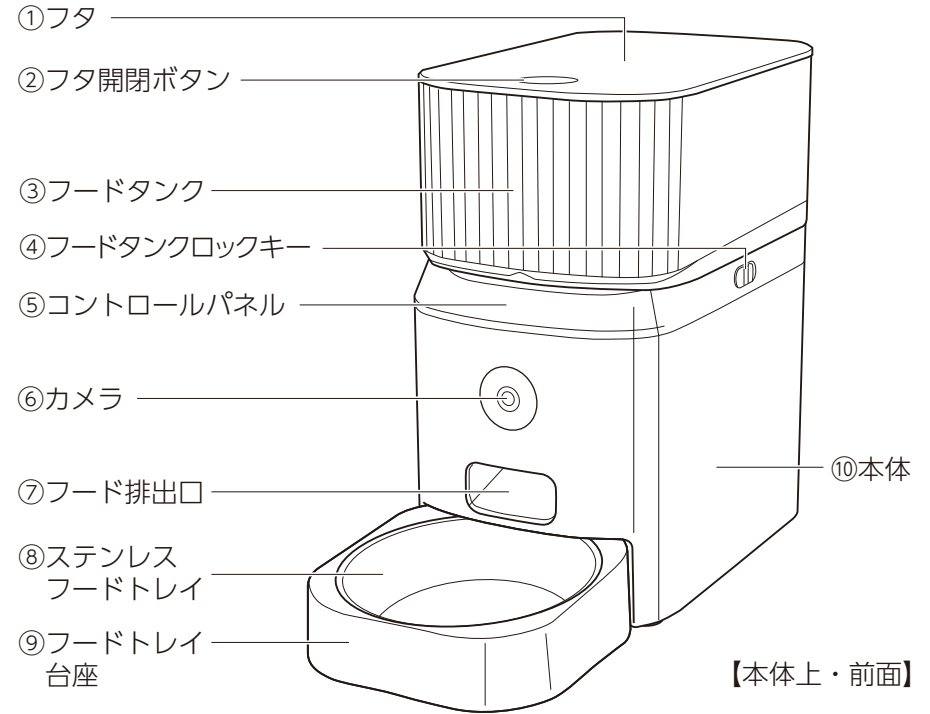
本製品は通常ACアダプターから給電されますが、予備電源として単一形乾電池を使用します。ご使用の際には以下の点にご注意ください。

- 古い電池と新しい電池を同時に使用しないでください。
 - アルカリ乾電池と充電電池など種類の違う電池を同時に使用しないでください。
 - 長時間ご使用されない場合は電池を取り出してください。
 - ショートさせたり、分解、加熱したり、水や火の中に入れてください。
 - 万一、電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。
 - マンガン乾電池は、本製品の性能を十分に発揮できない場合がありますので、使用しないでください。
 - 電池は一度に新しい電池と交換してください。
 - 電池の+/-の向きを正しく入れてください。
 - 電池は自然放電します。
- ※電池を誤使用すると発熱・破裂・発火・液もれなどの危険があります。

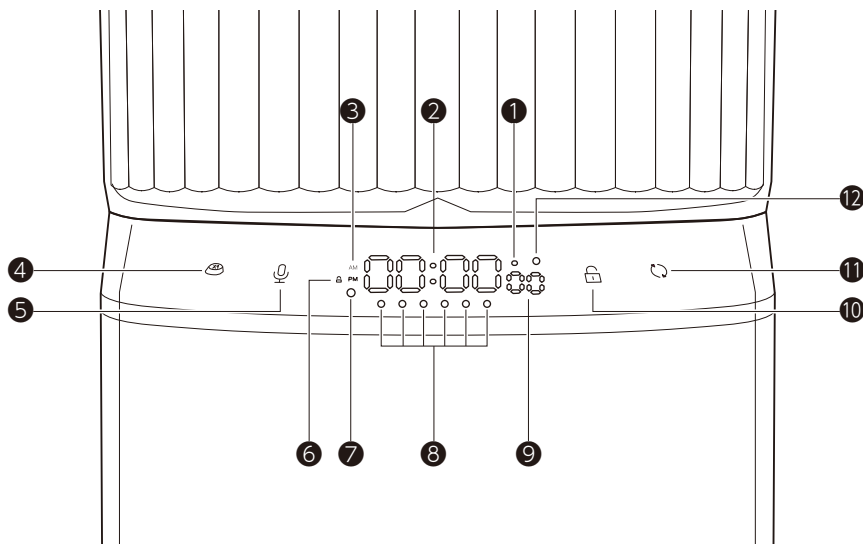
主な仕様

電源	電源アダプター DC5V 1A	予備電源	単一形乾電池×3
外形寸法(約)	幅：172 × 奥行：280 × 高さ：307mm (本体のみ)		
重量(約)	1.94kg	容量(約)	5ℓ
フードの種類	ドライタイプのドッグフードまたはキャットフード		

各部の名称とはたらき



【⑤コントロールパネル】

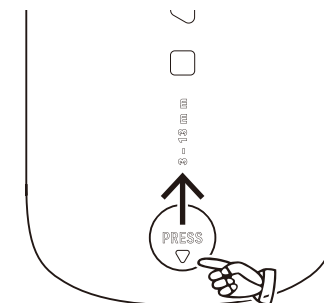


- ①電源インジケータ：本体に電源が入っている時に白色に点灯します。
※乾電池でのみ給電されている場合には⑫が赤く点灯します。
- ②時間表示：現在の時刻を表示します。
- ③AM/PMライト：現在の時刻が午前中か午後かを示します。
AMは00:00-11:59で点灯し、PMは12:00-23:59で点灯します。
- ④手動給餌ボタン：手動で給餌する場合に押します。
- ⑤録音ボタン：音声メッセージを録音する時に押します。
- ⑥ロックランプ：本機がロックされている場合に表示されます。
ロックが解除されている場合は表示されません。
- ⑦マイク：音声メッセージを録音する時にここに向かって発声します。
- ⑧給餌ランプ：アプリが給餌スケジュールを設定すると、点灯します。
給餌実行後に消灯します。※1日6食まで表示します。
- ⑨分量インジケータ：フードの供給回数を表示します。
- ⑩ロック/ロック解除ボタン：3秒長押しするとロックが解除されます。
- ⑪リセットボタン：8秒長押しすると工場出荷時設定に戻ります。
- ⑫異常警告ランプ：本機に異常が発生した場合に赤く点灯します。
また乾電池でのみ給電されている場合にも赤く点灯します。

■付属品を取り出す

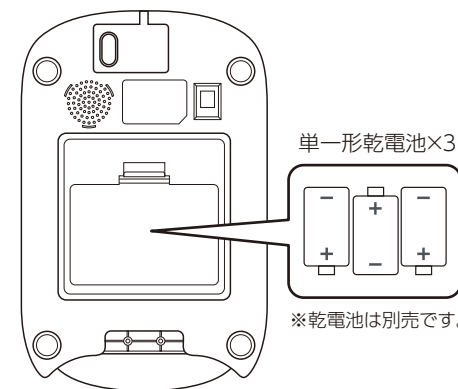
1. ②フタ開閉ボタンを押して上に引き上げ、①フタを開けます。
2. ⑧ステンレスフードトレイ、⑨フードトレイ台座、電源アダプター、電源コードを取り出します。
3. ②フタを閉じます。
※正しく閉まるとカチッと音がします。

【本体上面(フタ)】



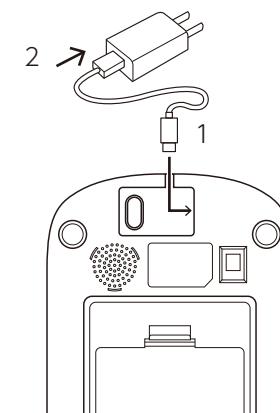
■乾電池を入れる

1. 本体底面の⑫電池ボックスのフタを開けて単一形乾電池(別売)を3本入れます。
※電池のプラスとマイナスの方向に気をつけてください。
2. ⑫電池ボックスのフタを閉じます。



■電源コードを接続する

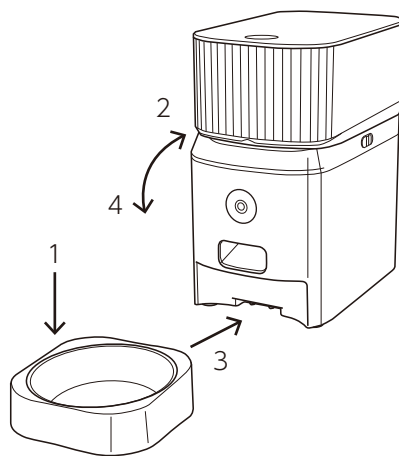
1. 本体底面の③電源アダプター差込口に電源コードのプラグを差し込みます。
2. 電源コードのUSB端子を電源アダプターに差し込みます。



【本体底面】

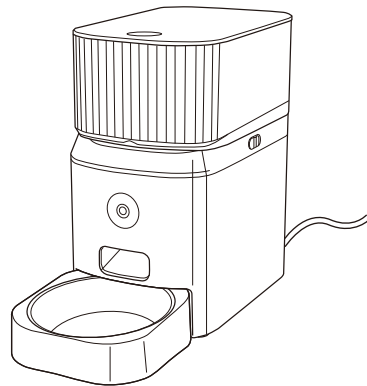
■本体とトレイを組み立てる

1. ⑨フードトレイ台座に⑧ステンレスフードトレイを被せます。
2. ⑩本体の前面を浮かせます。
3. ⑨フードトレイ台座を本体下部に差し込みます。
4. ⑩本体前面をゆっくりと下ろします。
※⑩本体下部の凸を⑨フードトレイ台座の凹に差し込みます。



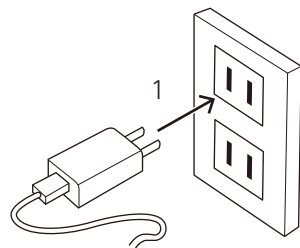
■設置する

水平でガタつきのない安定した場所に設置します。



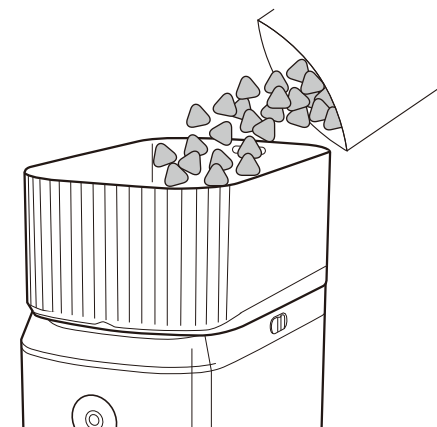
■電源を接続する

1. 電源アダプターのプラグをコンセントに差し込みます。
2. ①電源インジケータと液晶ディスプレイが点灯します。
※①電源インジケータは、電源が入っている間は白く点灯し続けます。



■ペットフードを入れる

- ①フタを開け、適量のペットフードを③フードタンクに入れ、①フタを閉じます。
- ※③フードタンクの容量は最大5Lです。
許容量以上は入れないでください。
- ※本製品はドライタイプ専用です。
缶詰や濡れたまたは湿ったペットフードを入れしないでください。
- ※ペットフードの推奨サイズは3~13mmです。



🐾 コントロールパネルでの操作

■ロックの解除

通常は誤操作を防ぐためにロックが掛かっています。ボタンによる操作をするにはロックを解除します。
ロックを解除するには、⑩ロック/ロック解除ボタンを3秒長押しします。
※ロック解除後、30秒間何も操作しないと再びロックが掛かります。

■手動給餌

- ④手動給餌ボタンを押すと、フードを手動で排出できます。
※手動給餌はアプリで設定したスケジュールに影響されません。

■ボイス録音

給餌の際にペットに呼びかけるメッセージを録音する事ができます。

1. ⑤録音ボタンを3秒間長押しすると、ピッと音がして録音が始まります。
2. ⑦マイクに向かって発声します。指を離すとピピッと音がして、録音が完了します。
※録音ボタンを押すと、録音した音声を確認できます。

■工場出荷時の設定に戻す

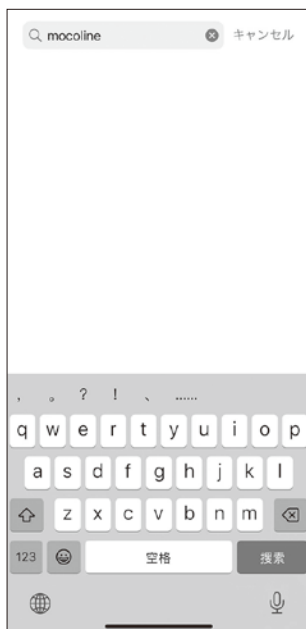
- ⑪リセットボタンを8秒長押しすると工場出荷時設定に戻ります。

🐾 専用アプリでの操作

本製品は、スマートフォン専用アプリと連携して遠隔で操作を行うことができます。
専用アプリの操作方法は以下をご参照ください。

1. スマートフォンにアプリをインストールする

【iOS】



【アンドロイド／iOS】



▲
QRコードをスマートフォンの
カメラで読み取り
インストールしてください。

●iOS の場合：

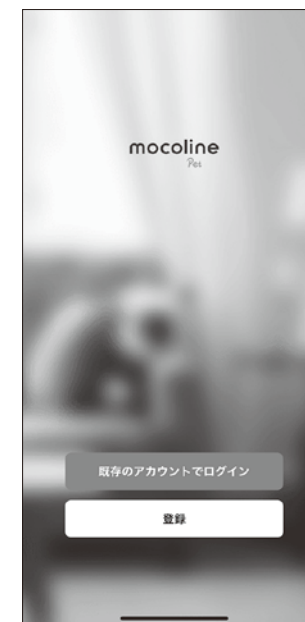
APP Store の検索窓に“mocoline”と入力し検索します。
アプリが見つかったら“入手”をタップしてインストールします。
正常にインストールされるとアプリのアイコンが画面に表示されます。

●アンドロイドの場合：

本ページ右側の QR コードをスマートフォンのカメラで読み取り、インストールします。

2. アプリを開く

アイコン→



1. アプリのアイコンをタップすると「ユーザー契約とプライバシーポリシー」のポップアップ画面が表示されます。
2. 同意するをタップします。
3. トップ画面が表示されます。
4. “登録”タブをタップします。

3. ユーザー登録する



1. お住まいの国を選びます。
2. 登録したい携帯電話番号または電子メールを入力します。
2. チェックボックスをタップして同意します。
※プライバシーポリシー及びユーザー規約を必ずご確認ください。
4. “照合コードの取得” タブをタップします。



5. “認証コードを入力” 画面が表示されます。
※メールアドレスで登録した場合はそのメールアカウントに、携帯電話番号で登録した場合は SMS に数字 6 桁の認証コードが送付されますので、1 分以内に認証コードを入力します。
6. “パスワードを設定” 画面が表示されます。
7. 空欄に任意のパスワードを入力します。
※パスワードは、半角英文字と半角英数字 (6~20 文字) で設定してください。
※パスワードは忘れないようにしてください。
8. パスワードを入力したら、“完了” ダブをタップします。

4. 本体と連携する



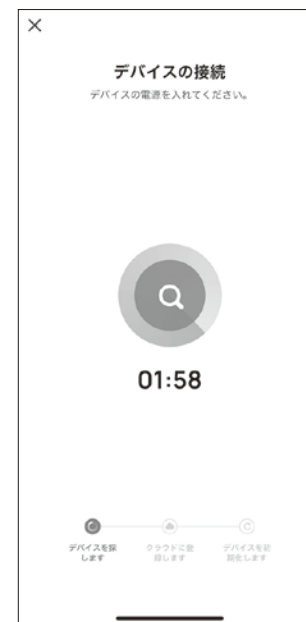
1. デバイスの追加を求める画面が表示されます。
2. “デバイスの追加”タブをタップします。
3. “デバイスを追加”画面が表示されます。
4. 該当するデバイスを選んでタップします。
5. デバイスリセット画面が表示されます。
6. 本体の電源を入れ、LED ランプが点滅しているか、ピッと音が鳴ったかを確認します。
7. 確認したらチェックボックスをタップし、“次へ”タブをタップします。



8. 本体のリセットボタンを5秒長押しします。
9. リセットされるとピンポンと音が鳴るので、“次へ”タブをタップします。
10. カメラがリセットされると本体の液晶ディスプレイのランプが赤く点滅します。
11. ランプの点滅を確認したら、“次へ”タブをタップします。



12. Wi-Fi 設定画面が表示されます。
13. Wi-Fi 名称の欄に SSID を入力し、続けてパスワードを入力します。
14. 入力したら“次へ”タブをタップします。
15. コードが表示されます。
16. QR コードが表示されているスマートフォンを 15～20cm 位の位置で、本体のカメラに向けます。
17. ビーという音が聞こえたらビープ音が聞こえましたタブをタップします。

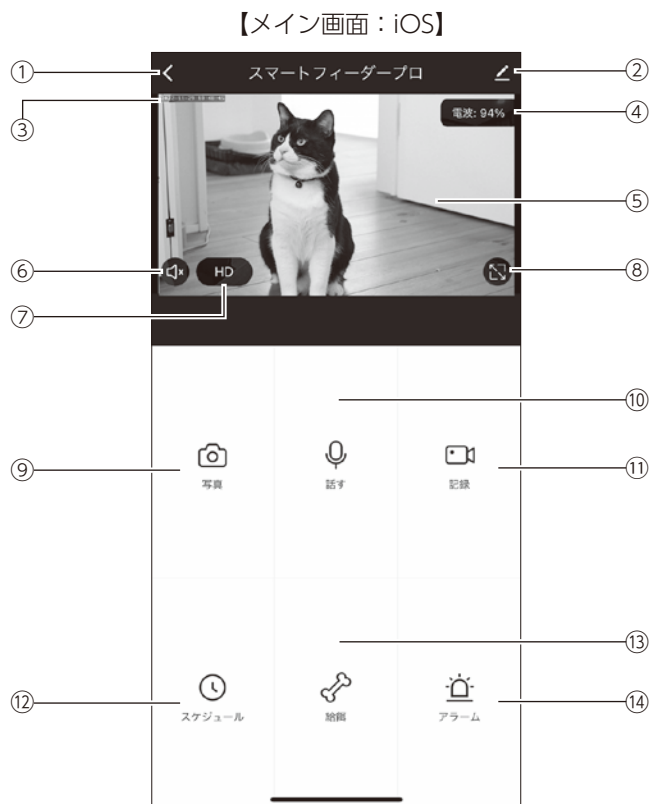


18. 画面中央のサークルが回転し、接続が始まります。
●デバイスを探します→●クラウドに登録します→●デバイスを初期化しますの順番で進みます。
19. 正しく接続されたらデバイスを追加画面が表示されますので、“完了”タブをタップします。

これで本体とスマートフォンが連携されました。

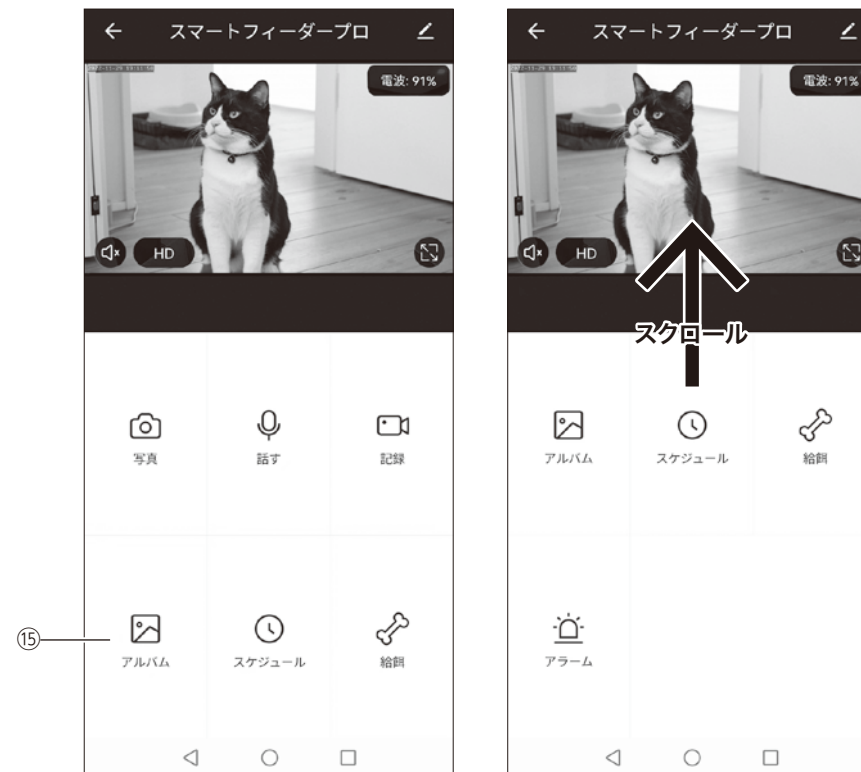
5. アプリで操作する

各アイコンをタップする事でいろいろな操作を行えます。



- ①前画面 ②設定 ③現在の年月日時刻 ④本機とWi-Fiルーターの接続状況
- ⑤本体カメラ画面 ⑥音声出力切り替え ⑦画質切り替え ⑧画面表示切り替え
- ⑨写真：写真を撮影します ⑩話す：家族やペットと通話する事が出来ます
- ⑪記録：動画を撮影します ⑫スケジュール：給餌時間、回数、分量を設定します
- ⑬給餌：給餌量の選択／メッセージの録音／給餌履歴の確認
- ⑭アラーム：動体検知や通知を設定します

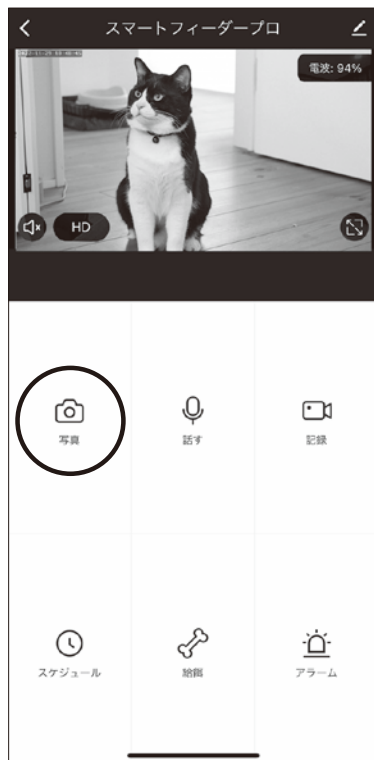
【メイン画面：アンドロイド】



- ⑮アルバム
 アンドロイドのアプリでは⑮アルバムアイコンが追加されています。
 アプリで撮影した写真や動画はここに保存され、⑮アルバムアイコンをタップすると、それらを確認する事ができます。

●写真機能

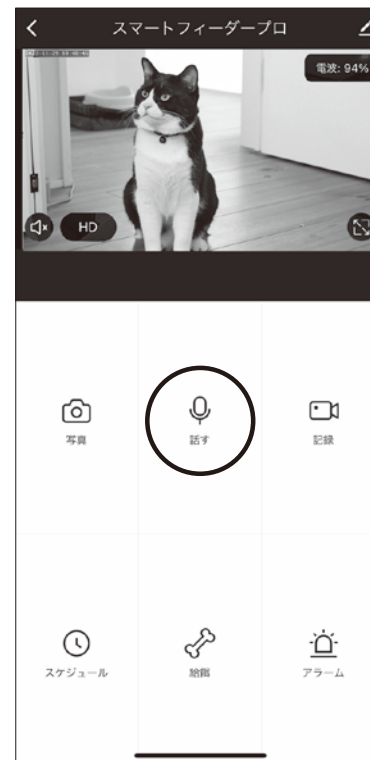
カメラで捉えた画面を写真として撮影する事ができます。



1. マイホーム画面の連携されている製品をタップします。
2. ⑤メイン画面が表示されます。
3. ⑤メイン画面の上半分に本体のカメラが捉えている範囲が画面で表示されます。
4. ⑨写真アイコンをタップします。
※初回のみアルバムへのアクセス許可の画面が表示されますので、許可タブをタップします。
5. 写真が撮影され、スマートフォンのアルバムに自動的に保存されます。

●通話機能

本体と離れた場所から家族やペットと通話する事ができます。



1. ⑩話すアイコンをタップします。
※初回のみマイクへのアクセス許可の画面が表示されますので、許可タブをタップします。
2. ⑩話すアイコンをタップすると、アイコンが青色に変わり、通話が可能になります。
3. スマートフォンに向かって話すと、その音声本体のスピーカーから出力されます。
4. 通話をやめる時はもう一度⑩話すアイコンをタップします。

対話方式の選択：2種類の通話方式を選ぶ事ができます。

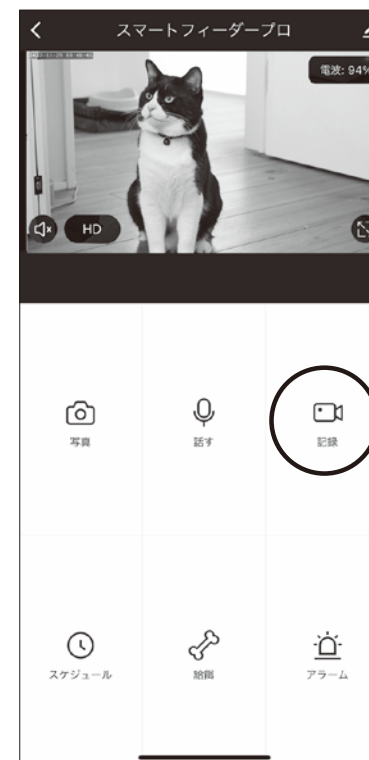
- 一方方向で話せます：単方向通話のみが利用可能です。
音声受信後、相手は受信してから話す事ができます。
- 双方向の通話：本体と離れた場所の家族やペットと同時通話ができます。
話しながら相手の声を聞く事ができます。



1. メイン画面右上の②設定アイコンをタップします。
2. 設定画面が表示されるので、基本機能の設定をタップします。
3. 基本機能の設定画面が表示されるので、対話方式をタップします。
4. お好みの対話方式をタップして選択します。
※選択された対話方式の右横に青いチェックマークが表示されます。

●録画機能

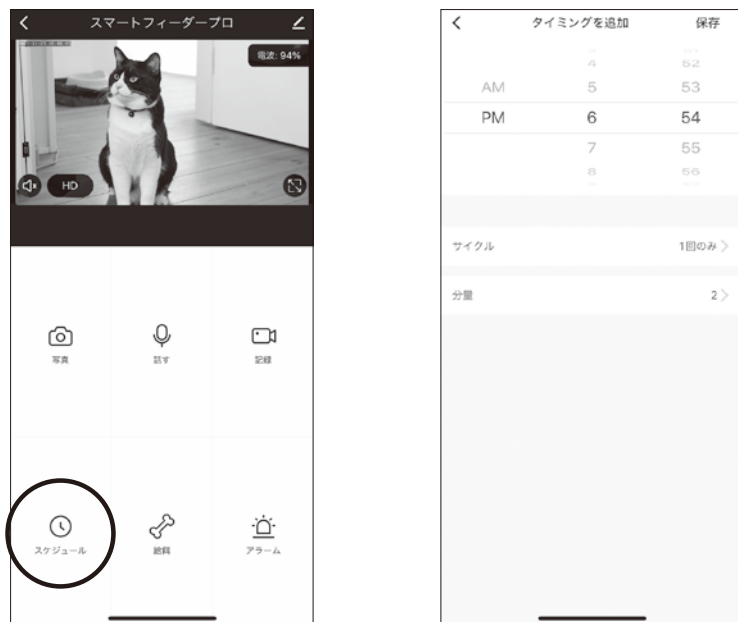
本体のカメラが捉えた範囲を動画で撮影し、保存する事ができます。



1. ⑤メイン画面が表示されます。
2. ⑤メイン画面の上半分に本体のカメラが捉えている範囲が画面で表示されます。
3. ⑪記録アイコンをタップすると録画が始まります。
※初回のみアルバムへのアクセス許可の画面が表示されますので、許可タブをタップします。
4. 録画をやめる時はもう一度⑪記録アイコンをタップします
5. 撮影された動画がスマートフォンのアルバムに自動的に保存されます。

●給餌時間指定機能

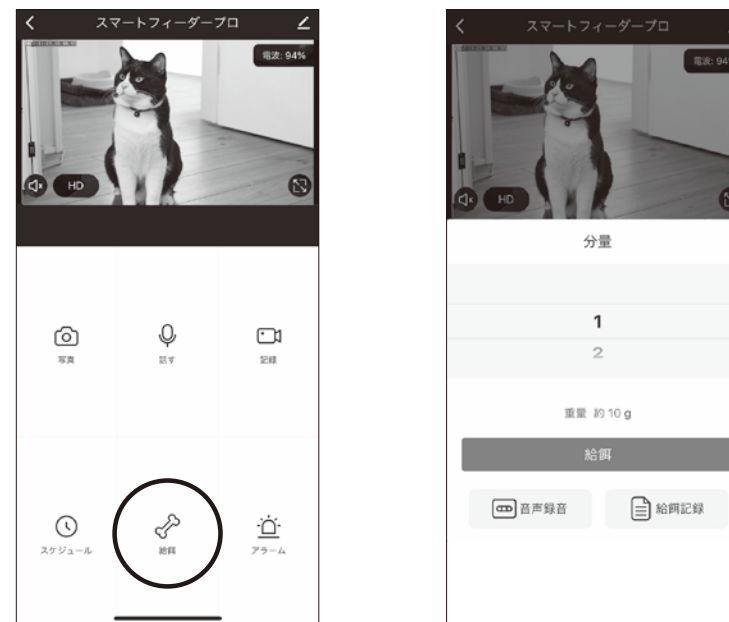
設定した時間に自動で給餌する事ができます。



1. ⑫スケジュールアイコンをタップします。
2. 画面下段のタイミングを追加をタップします。
3. 数字をスクロールして給餌したい時間を選択します。
4. サイクルをタップして給餌する曜日を選択します。
5. 分量をタップして給餌する回数を選択します。
6. 画面右上の保存をタップして設定を完了します。

●手動給餌機能

アプリから任意の時間に任意の分量を給餌できます。



1. ⑬給餌アイコンをタップします。
2. 数字をスクロールして給餌したい分量を選択します。
※1回の給餌分量は約10g です。
※分量は20まで選べます。ペットの体の大きさ等を考慮して調整してください。
3. “給餌”タブをタップすると、⑦フード排出口からフードが排出されます。
※“音声録音”ダブをタップすると、P.9の[■ボイス録音]と同じ手順で録音出来ます。
※“給餌記録”ダブをタップすると、給餌した日時を確認できます。
※手動給餌はアプリで設定したスケジュールに影響されません。

●モーション検知アラーム機能

オンにすると、ペットがカメラに検知される毎に写真を撮ってお知らせします。



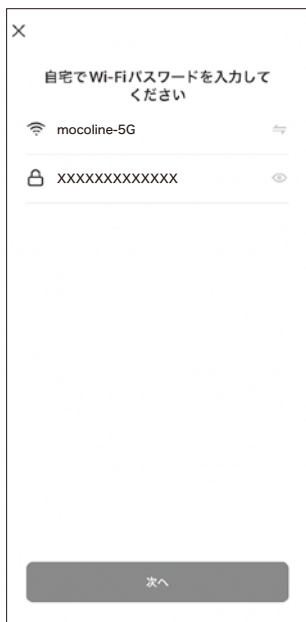
1. ⑭アラームアイコンをタップします。
2. 検出警告設定画面が表示されます。
3. モーション検知アラームスイッチを右にスワイプしてオンにします。
4. マイホーム画面右下のプロフィールをタップします。
5. メッセージセンターをタップすると、検知記録が表示されるので確認します。

■ホットスポットに接続する(オプション)

本製品をホットスポットに接続します。



1. マイホーム画面の右上の⊕アイコンをタップします。
2. デバイスを追加画面が表示されるので、本機のアイコンをタップします。
3. デバイスリセット画面が表示されるので、右上のQRモードをタップします。
4. 互換モードを選択し、タップします。



5. デバイスのリセット手順に従って進みます。
6. 接続可能なホットスポットが表示されます。
7. パスワードを入力します。
8. 接続画面が表示されるので、「接続します」タブをタップします。

■デバイスの設定

本機についてさまざまな設定をすることができます。



1. ⑤メイン画面右上の②設定アイコンをタップします。
 2. 設定画面が表示されます。
 3. 設定したい項目を選択し、設定します。
- ※本アプリについてご不明な点は「よくある質問とフィードバック」を参照してください。

※お使いのスマートフォンの機種、OSのバージョンによっては、本説明書と表示が異なる場合があります。

🐾 お手入れについて

本製品はペットの大切な食事を取り扱います。
衛生的観点から定期的に洗浄し、お手入れしてください。

■本体、フードトレイ台座のお手入れ

汚れがついたら柔らかい乾いた布で拭いてください。汚れがひどい場合は薄めた食器用洗剤を含ませた布を固くしぼり拭いてください。

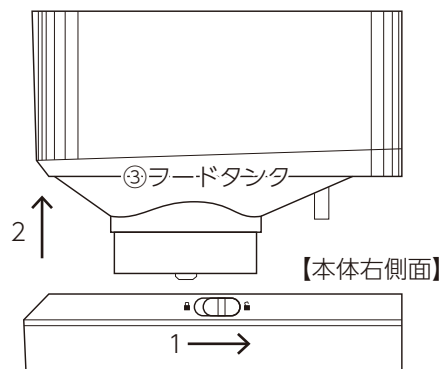
■フードタンク内部、フード排出口のお手入れ

柔らかい湿らせた布で拭いてください。③フードタンク内部にフードの残りがある場合は掃除機などで吸ってください。

③フードタンクは本体から取り外してお手入れする事ができます。

●フードタンクの取り外し方

1. 本体両側面にある④フードタンクロックキーを解除側にスライドさせます。
2. ③フードタンクを上を持ち上げます。
3. お手入れ後は③フードタンクを本体にはめて、④フードタンクロックキーをロック側にスライドさせます。



■ステンレスフードトレイのお手入れ

⑨フードトレイ台座から取り外し、食器用洗剤で洗ってください。
洗った後はよくすすぎ、乾かしてからご使用ください。

△本機を濡らしたり、流水で洗浄したりしないでください。

△アルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。

△本製品を食器洗い乾燥機に入れないでください。

■乾燥剤について

付属の乾燥剤の袋に書かれている手順に従い、フタの裏側にある乾燥剤ポケットに入れます。乾燥剤はペットフードを湿気から守ります。

🐾 故障かな？と思ったら

Q：アプリと連携出来ない

- A：1) QRコードペアリングをスキャンする際、スマートフォンと本体のカメラの間に10～15cmの距離を保ち、スマートフォンをカメラと水平になる様に位置してください。
- 2) WiFiのSSIDか暗号キーが間違っている可能性があります。
再度確認し、正しく入力してください。
※本製品は 5GWIFI および 2.4GWIFI 信号に対応しています。
- 3) スマートフォンの一部のソフトウェアの競合が原因でネットワーク接続ができない場合があります。
スマートフォンを再起動し、起動時に自動的に起動するシステム以外のソフトウェアを終了し、スマートフォンのBluetoothと位置情報を確認し、再度接続を試みてください。

Q：フードが出てこない

- A：フードトレイにフードが詰まっていないか、フードタンクの通り道が詰まっていないかを確認してください。詰まっていた場合はフードを取り除いてください。
※フード排出口とフードタンクの通り道は定期的に清掃する必要があります。
また電池を使用する場合は、電池が切れていないか、液漏れしていないかを確認してください。

Q：ディスプレイが表示されない

- A：本製品のWiFi信号の有効距離は10メートル以内です。
本体とWiFiルーターとの距離が10メートル以上離れていないかを確認してください。
また本体とWiFiルーター間に壁や障害物がない様に設置してください。
WiFi信号が壁や障害物に遮られ受信感度が急激に低下し、接続が不安定になると本体のディスプレイが表示されない原因となります。

Q：電源投入時に反応がない

- A：電源アダプターが差し込まれているか、電源スイッチが“入”になっているかを確認してください。
それらが正常な場合は、電源アダプターや電源ケーブルが破損していないかを確認してください。

※問題が解決しない場合はカスタマーサービスにお問合せください。